

アルミダイカストセミナーシリーズ

鑄造方案設計の手法・手順の習得と原価抑制

～設備の性能向上に合わせた鑄造条件の考え方～

日時 2025年2月7日(金) 10:00～17:00
(9:30 受付開始)

※昼食のご用意がございませんので、ご準備いただくか休憩時間内に外食いただきますようお願い申し上げます。(休憩時間の会場内飲食は可能)

会場 日刊工業新聞社 名古屋支社 セミナールーム 名古屋市東区泉2-21-28

講師 神保 誠 氏
株式会社ジェイライズ代表取締役

受講料 46,200円(資料含む、消費税込)
※日本金型工業会、中部プラスチック連合会の正会員の方は15%割引とさせていただきます。

受講効果

- 【1】鑄造方案設計が体系的に理解でき、鑄造製品の品質向上とコスト低減につながります。
- 【2】鑄造方案設計と鑄造条件の関係性が理解でき、不具合抑制の要点が掴めます。
- 【3】ダイカストマシン性能に合った鑄造方案設計が理解でき、最適な鑄造条件が掴めます。
- 【4】鑄造方案設計手法と手順を総合的に習得でき、設計品質向上と技術伝承につながります。

プログラム

I. 使用設備と工法の選択

- (1) 使用設備
サイズ選択 2つの思考と手順
- (2) 工法の選択
欠陥基準レベルによる選択
特殊工法の特性
- (3) 金型の精度・材質・表面処理とコスト

- (4) 湯口ゲート断面積
品質安定化への注意事項
- (5) 湯道 ランナー
不具合抑制のための形状注意点
- (6) 分流子
- (7) ガス抜き
位置・方法・断面積
- (8) オーバーフロー
位置・サイズ・形状
- (9) オーバーフロー・ガス抜き
ダイカストマシンに合わせた設計
- (10) チルベント・バルブ
不具合抑制のための注意点

II. 鑄造法案設計の要点

- (1) 鑄造法案の主な影響と問題点課題
- (2) 設計時に検討、想定が必要な事柄
- (3) コスト低減、目標製品原価の達成

III. 鑄造方案設計の手法と手順

- (1) レイアウト
間違えやすい製品配置
金型のたわみ抑制
- (2) チップ・スリーブ径
圧力と速度の関係性
- (3) 湯口ゲート位置
複雑形状製品への対応

- (11) 金型冷却
金型温度最適化で環境改善とコスト削減
- (12) 解析
信頼度と活用方法

IV. 鑄造方案設計と鑄造条件の関係

受講にあたり

開催決定後、受講票並び請求書をメールで送付いたします。
※必ずメールアドレスをご記入いただきますようお願い申し上げます。
申込者が最少催行人数に達していない講座の場合、開催を見送りとさせて頂く場合がございます。(担当者より一週間前を目途にご連絡致します。)

お申し込み方法

ホームページ (<https://corp.nikkan.co.jp/seminars/search>) または、別紙申込書をご記入のうえFAXにてお申し込みください。

受講料

セミナー開催日までに銀行振込にてお支払いください。
振込手数料は貴社でご負担願います。

キャンセルポリシー

開催日1週間前までの受付とさせていただきます。1週間前までにご連絡がない場合はご欠席の方もキャンセル料として受講料全額を頂きます。

